

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	業務日誌と個別支援経過表がそれぞれ時系列に表記されていない為、過去の経過等が把握しにくい。	個別支援経過の過去、現在が短時間で把握できること。	支援項目ごとに記録されていた様式を変更する。	2週間
2	29	グループホームの中で積み上げてきた知識や技術を、地域の方に広く理解してもらうための取り組みが少ない。	学習療法の一日体験を通して、グループホームへの理解を深めてもらう。	11月12日(金)に、先着3名の方に学習療法、昼食、音楽療法を体験してもらい、入所者との交流を図ると共に認知症への理解を深めてもらう。	平成22年度中に2回以上実施予定
3	13	介護知識や技術の向上に向けて、外部研修への参加を勧めているが、職員間で資質にばらつきがある。	介護職員のスキルアップ講習会を実施する。	県の福祉人材総合対策センターが実施している「キャリア形成訪問指導事業」を活用する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。